



しらさぎ

目黒区立第八中学校
学校だより NO.17
(通巻37号)
平成25年(2013)
12月16日(月)

コロッケさんの『いのちの理由』

校長 飯野 博史

いのちの理由

作詞・作曲 さだまさし

私が生まれてきた訳は
父と母とに出会うため
私が生まれてきた訳は
きょうだいたちに出会うため
私が生まれてきた訳は
友達みんなに出会うため
私が生まれてきた訳は
愛しいあなたに出会うため
春来れば
花自ずから咲くように
秋くれば
葉は自ずから散るように
しあわせになるために
誰もが生まれてきたんだよ
悲しみの花の後からは
喜びの実が実るように

※ スペースの関係で

前半のみ掲載しました

夏休み、子どもに誘われて「コロッケものまねコンサート」を見に行くことになりました。コンサート前半は、森進一、五木ひろし、美川憲一ら、コロッケさんお得意の爆笑ものまねが続きました。後半は、コロッケさんの子どもの頃のこと、母親の「あ（あせるな）・お（おこるな）・い（いばるな）・く（くさるな）・ま（まけるな）」のしつけのことなど楽しいトークが続きました。

さらに、東日本大震災の被災地に「ものまね芸人」を連れて毎月のように訪問し、支援活動が続けていることが紹介されました。コロッケさんは、被災地訪問を通して「人と人とのつながりの大切さ」「助け合って生きることの大切さ」、何より「命の大切さ」を実感したそうです。そして、さだまさしさんの『いのちの理由』という歌に出会い、コンサートなどで歌い続けているということでした。私は初めてこの歌を聴きましたが、東日本大震災のことを思い浮かべ、心の中に染み入るようでした。先月2年生で行った「命の授業」のとき、ふとこのコロッケさんの『いのちの理由』を思い出しました。

ものまねコンサート終盤、コロッケさんの誠実な生き方に触れ、何となくしんみりとさせられました。ところがアンコールは一転、北島三郎のものまね「まつり」で大いに盛り上がり、コンサートは終了しました。

裏面に「命の授業」の感想文を掲載しました。歌詞と重ね合わせてお読みください。

◎生徒の活躍

・平成25年度目黒区読書感想文コンクール

- 入賞 1年女子 「西の魔女が死んだ」を読んで
- 〃 1年男子 「心のおくりびと」を読んで
- 〃 2年女子 「楽隊のうさぎ」を読んで
- 〃 2年男子 「折り鶴の子供達」を読んで
- 〃 3年男子 「きよしこ」を読んで
- 〃 3年女子 輝く星

○2年生「命の授業」感想文 11/25実施

・ 今回の命の授業を通して、「命」というのはとても大切で、かけがえのないものなんだということを改めて実感しました。私は今まで、命を無駄にしてはいけないということを知っているだけでいいと思い、命について深く興味をもっていませんでした。しかし、先生の話の聞いたり、「うまれる」のVTRを見たりして、命は私が思っているよりももっと大切なものであることを知り、また命の重みを実感し、家族や友達はもちろん、母が大変な思いをしてまで産んでくれた自分の命を一生大事にして、私を支えてくれる全ての人に感謝して生きていかなければならないと思いました。そしてこれから生まれる全ての命を私自身も大事にして、支えていこうと思いました。命について教えてください、本当にありがとうございました。

・ S君とS君のお母様へ

今回の命の授業で、S君を抱かせていただいたり、子供について教えてくださいたりしてありがとうございました。S君を抱くときに緊張しましたが、抱いたときに命の重みを体で感じることができました。私が子供を産んだら、一生その子を大事に育てていこうと思いました。S君がとても可愛かったです。ぜひまた第八中学校に来てください。

・ 先日は誕生学の講演に来てくださり、ありがとうございました。プロジェクターやお米の粒を使った胎児の大きさについての説明は、とても分かりやすかったです。地球の起源や命の起源、人間の起源のお話を聞いて、今自分の命があることが凄いことなのだ実感しました。

大葉先生が携わられた映画を観て、親に産んでもらったことに感謝しなければならないなと思いました。だから、この命を大切にしたいと思います。

また、「親に産んでもらった命はいじめるためにあるのでも、いじめられるためにあるのでもない。」という言葉が胸に響きました。最近増えているいじめ問題、そして自分で自分の命を絶つ自殺などといったことは絶対にあってはならないことで、一人一人が産んでもらったこと、育ててもらったことに感謝を忘れてはならないと改めて身に染みて感じました。

・ M君のお母さんへ

私たちのために大切なM君を連れてきてくださり、ありがとうございました。M君を抱っこさせていただいて、命の重みを感じることができました。自分の子供を責任をもって、愛情をもって育てる親の覚悟は大きいのだと分かりました。親に感謝したいです。お二人とも本当に貴重なお時間を使ってきてくださり、ありがとうございました。M君、元気に大きくなってね。

※ あさって18日(水) 1時30分「人権特別講演会」 ぜひ、お出てください。
冬季パラリンピック金メダリスト 大日方邦子さん『壁なんて破れる』